

Executives must attend without exception

参加  
無料

狙われている。企業を襲うサイバー攻撃の現実

# サイバーセキュリティ 講演会

2026年2月17日(火) 13:00-14:30

会場：福山商工会議所301会議室(3F)

広島県福山市西町2丁目10-1

本講演会では、サイバー攻撃が企業の操業停止や信用失墜を一瞬で引き起こす現実を、経営層が“自社が次に狙われる”という視点で理解するための警鐘的講演と、現場が直面する最新の脅威に対し、即時に着手すべき実践的防御策を提示する講演を行います。経営と現場のどちらかが欠ければ企業は守れません。今こそ全社で備える時です。

## 1 企業存続を揺るがすサイバー攻撃、経営者が直視すべき現実

猪俣 敦夫 (いのまた・あつお)

大阪大学D3センター教授。大阪大学最高情報セキュリティ責任者(CISO)も兼務するサイバーセキュリティの第一人者。一般社団法人JPCERT/CC理事、大阪府警・奈良県警のサイバーセキュリティアドバイザーなども務める。令和6年「サイバーセキュリティに関する総務大臣奨励賞」、令和7年度電波の日・情報通信月間「情報通信月間推進協議会会長表彰・情報通信功績賞」受賞。



## 2 いま現場で起きている脅威と、今日からできる実践的サイバー対策

古川 佳和 (ふるかわ・よしかず)

大阪商工会議所経営情報センター次長。和歌山大学経済学部卒業後、大阪商工会議所に勤務。近年は情報システム管理を中心に、現場の実情に即したサイバーセキュリティ対策の推進に注力している。地域企業の成長支援やセミナー講師としての講演実績もあり、地域活性化に貢献している。



司会・進行 渡辺 健次 (わたなべ・けんじ)  
福山市立大学 副学長・教授



主催：福山市立大学 共催：福山商工会議所  
問合せ：福山市立大学 渡辺 健次  
電話：084-999-1065  
メール：kj-watanabe@fcu.ac.jp



参加申込みは  
こちらから

